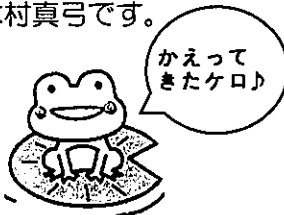




◆◆◆ スタッフ紹介 ◆◆◆

4月よりあーちスタッフになりました、木村真弓です。

約1年ぶりのあーちでは、久しぶりに会ったお子さんの成長にびっくりしたり、癒されたり、私も元気をもらってます。これから半年間、よろしくお願いします。



「赤ちゃんふれあい体験」参加者募集!!



赤ちゃんのこと、もっと知りたい中学生、高校生のみなさんを大募集します。抱っこ仕方、遊び方、赤ちゃんに接する時に注意することなど、実際に赤ちゃんたちとふれあいながら学べます。お近くに興味のあるお子さんがいらっしたら、ぜひご紹介ください。(予約制)



日時：5月～12月の第2土曜日 午前中 ※8月はお休み。
お問い合わせ・お申し込みは、あーち受付まで。



みなさん、配偶者にあなたの思いや考えを言葉でしっかりと伝えていますか。

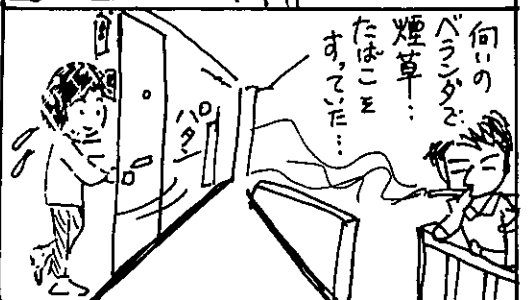
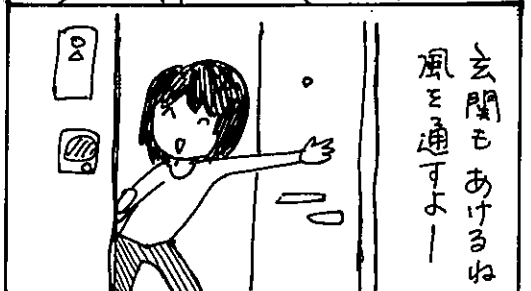
「まあ、いいか。」「言っても仕方がない。」「余計な心配をかけてはいけない。」などと思って、言いたいことを控えてい

たりしていませんか。そういう私は、あまり自分の思いを伝えない方なので、そのため自分の気持ちがいっぱいいっぱいになることがあります。これは、男女ともに言えることだと思うのですが、何か相手に伝えたいことがあるのに、それを言わずに我慢して自分ひとりで背負っていると、相手にはあなたが心に持っていることを一緒に考える責任は無く、あなただけにそれを考える責任があることになってしまうのです。また、自分だけで考えていると、相手はこう思っているかもしれない、という推測と思い込みから誤解が生まれることもあります。

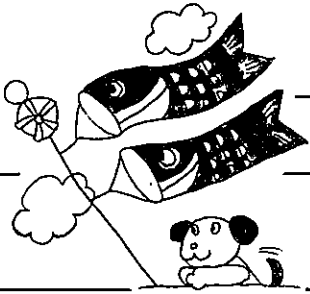
さあ、今日は、「聞いてほしいことがあるんだけど」と切り出してみましょう。何か気持ちが軽くなるかもしれません。

(アメリカ イリノイ州在住 東口たまき)

えんじえる君 By Bon



5月予定表

		こらぼ・あーち	ふらっと・あーち
1	火	あーち人形劇団「むー」企画会議 1時～	おひさまひろばあーち（午前中）
2	水	えいごであそぼう 11時～	
3	木		
4	金		
5	土		
6	日		
7	月		
8	火		
9	水	ほのぼの音ランド 11時45分～ 家族教室 10時40分～（ゆーす・あーち）	
10	木	親子のびのび体操 11時～12時 筆をもとう 1時～2時30分 あーち通信編集会議 3時30分～	
11	金	みんなで歌おう 午前中 おりがみ遊び 4時～ よる・あーち 4時～8時 居場所づくり(こらぼ) 4時～ 学習支援(ふらっと、ゆーす) 5時～ 子ども食堂(ほっと) 6時～	
12	土	0歳児のパパママセミナー &赤ちゃんふれあい体験（予約制） 午前中	
13	日	休 館	
14	月	休 館	
15	火	あーち人形劇団「むー」企画会議 1時～	おひさまひろばあーち（午前中）
16	水	パパ・ママほっと(予約制) 10時30分～12時 (ゆーす)	
17	木	あーち連絡協議会 3時30分～	ベビーマッサージ（はいはい） 11時～
18	金	リフレッシュYOGA 10時45分～ アートセラピー4時～5時 よる・あーち 4時～8時 居場所づくり(こらぼ) 4時～ 学習支援(ふらっと、ゆーす) 5時～ 子ども食堂(ほっと) 6時～	
19	土	ぼっとらっく（予約制）	
20	日	休 館	
21	月	休 館	
22	火		おひさまひろばあーち（午前中）
23	水		おしゃべりほっとタイム 11時～
24	木	筆をもとう 1時～2時30分（ゆーす・あーち） あーち♥ピギナース交流会（予約制） （6か月未満のお子さん） 1時30分～3時	
25	金	みんなで歌おう 午前中 よる・あーち 4時～8時 居場所づくり(こらぼ) 4時～ 学習支援(ふらっと、ゆーす) 5時～ 子ども食堂(ほっと) 6時～	
26	土	おはなしの国 1時30分～2時 音楽の広場 2時30分～ おもちゃ病院 1時～3時（ゆーす・あーち）	
27	日	休 館	
28	月	休 館	
29	火		おひさまひろばあーち（午前中）
30	水		
31	木		ベビーマッサージ（ねんね） 11時～

- ・予約制以外の、どのプログラムも参加（見学）することができます。年齢制限はありません。
- ・「アートセラピー」は汚れてもいい服装でご参加ください。
- ・ベビーマッサージにご参加の方は、バスタオルを1枚お持ちください。
- ・「ふらっと」は16時30分より整理整頓の時間とさせていただきます。



プログラム案内

アートセラピー・・・自然素材や絵の具、粘土など様々な素材に触れながら、体全体で創作表現します。
 えいごであそぼう・・・英語を使った手遊びや歌、ダンスをして遊びます。
 おはなしの国・・・ろうそくが灯ったらおはなしの世界のはじまりです。(絵本の読み聞かせ)
 おひさまひろば・・・灘区内公立保育所の保育士さんによる親子体操や手遊び、歌やお話など。
 おもちゃ病院・・・壊れたおもちゃを修理します。
 親子のびのび体操・・・手あそびや体操で親子のスキンシップをはかります
 おりがみ遊び・・・おりがみを折ったり、工作を楽しみながら、さまざまな人たちと交流をはかります。
 音楽の広場・・・参加型の演奏、おはなしなど、音楽を通してさまざまな人々が出会う場にしていきます。
 ビギナーズ交流会・・・生後6か月頃までの赤ちゃんとお母さんのための交流会です(予約制)。
 筆をもとう・・・書の初歩から学びます。気軽に楽しく書に親しみましょう。小学生以上～おとな対象。
 ベビーマッサージ・・・バスタオルと赤ちゃんの飲み物(お茶、母乳など)を持参してください。
 ほのぼの音ランド・・・音楽療法士による季節のうたや楽しいリズム遊び、楽器遊び。
 めだか親子クラブ・・・身近な材料で、ぶんぶんゴマや竹とんぼなどの楽しいおもちゃを作ります。
 よる・あーち・・・「居場所づくり」「学習支援」「子ども食堂」を一緒にしたプログラムです。
 らくがきおばさんがやってきた・・・何を描こう?何を作ろう?みんなで自由にアートを楽しみます。
 リフレッシュYOGA・・・肩こり・腰痛を軽くするポーズを中心に、自宅でもできるYOGA。



<ふらっと相談員> ～お気軽にお声をかけてください～

火曜 午前 保育士
 水曜 午前 NPO 法人マザーズサポーター協会(第4水)
 灘区地域活動コーディネーター(不定期)
 木曜 午前 保健師(不定期)
 助産師(月2回)
 土曜 全日 助産師/保育士

あーちのルール

☆オムツやゴミはお持ち帰りください
 ☆託児はできません
 ☆就学前のお子さんが遊ぶときは、保護者の付添いが必要です
 ルールを守って楽しくすごしましょう!



絵本の世界へようこそ



「ちいさな かえるくん」

作・絵： 甲斐信枝
 出版社：福音館書店
 2005 年発行



ちいさなかえるくんがエサをもとめて野原に飛び出していく絵本です。

春に読むにはぴったりの絵本で、ちょうちよやてんとう虫などの動物たちや、たんぽぽやすみれなどの植物が色鮮やかに描かれています。

お子さんと一緒になって、図鑑と見比べながら読めば、楽しめること間違いありません!

(神戸大学発達科学部人間形成学科 みずき)

「ねことこねこね」

文：林木林
 絵・構成：山村浩二
 出版社：BL出版 2015 年発行



「ねことこねこね」と聞いて、どういう情景が浮かびますか?

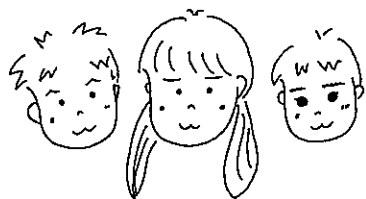
大小の猫が並んでいて「猫と子猫ね」。猫と一緒に餅をこねて「猫とこねこね」。同じ言葉でも読み方や区切るところを変えると違った意味になる、そんな言葉あそびの絵本。次々と出てくる言葉に、上手く考えたなと感心したり、思わず笑ってしまったり。

味のある絵からも想像が膨らみます。

(あーちスタッフ 永野郁子)

三十八通目「耳の話」

みのり



長女さん：登校班の子を並ばせるだけでどっと疲れます、小六
まんなかくん：けのびは進むのにバタ足は進みません、小三
三番目：年長組になって年下の子をお世話しています、五歳

先日まんなかくんが九歳の誕生日を迎えました。祖父母から図書カードのプレゼントが届き、電話で「学校の勉強に使うものを買ってね。」と言われた様子。まんなかくんの中で「勉強に」の文字が消えたのか、「学校で読める本を買うよ。字ばかりのやつね。」と言いながら、映画の「リメンバー・ミー」の本を買いました。さっそく読み始め、楽しそうにページをめくっています。まんなかくん、このあーち通信の「前略 長女さま」は最初のきょうだいの近況の部分しか読みません。しかし読書する姿を見て、そろそろ中身も読めるのではないのかな？と思い始めました。そんなわけで、今回はまんなかくんエピソードです。

今までまんなかくんのことを「心配だ、心配だ」とさんざん書いてきましたが、その「心配」は生後二日ですでに始まっていました。「聴力検査でうまく反応が出なかったのよ。また明日するわね。」と助産師さんに言われたのが始まり。次の日も「なんかうまく反応しないわね。」と言われ、だんだん不安が高まりました。小児科の先生の診察があり、そこで告げられた言葉は忘れられません。「お母さん、見てください。右耳が小さいですね。早めに病院へ行って『今後のこと』を決められたら良いと思います。」私はそこで初めてまんなかくんの耳をじっくり見ました。左耳に比べて四分の三くらいの大きさしかありません。なんとなく全体がぎゅっと縮まったような形。小児科の先生が帰った後、しばらくは何も考えられませんでした。そこから震える指で、「片耳 小さい」と携帯電話に入力し、ネット検索をしました。そこに出てくる情報は、耳介の形成手術など今まで知らなかったことばかり。ずっと検索し続け、眠れず、まんなかくんの寝顔を見ながら涙が出てきました。妊娠中、発育に影響があることをしたかもしれない。そう思うと「ごめんね」という言葉しか出てきませんでした。

生後一週間健診で、大きな病院に紹介してくれるということを聞き、不安は少し和らいだのですが、カルテに大きく「耳介奇形」と書いてあったことにショックを受けました。生後数か月で、睡眠薬で眠った状態で音に対する脳の反応を見る検査を受け、片耳の難聴がわかりました。大きな音はきちんと聞こえているとのことで、両耳で聞くと問題ないと言われました。「小耳症」という病名が告げられ、今後も定期的に検査に通って様子を見ることになりました。困るのは外耳道がとても狭く、検査の器具が入らないこと。鼓膜の様子がわからず、中耳炎など悪化するとおおごとになる可能性があること。定期的に耳鼻科に耳掃除に行かなければならないこと。

「様子を見る」というのは、どうしていくことなのか？中耳炎にもならず、聞こえも赤ちゃんのうちはそれほど気になることもなかったのですが、「何かしなきゃ」という思いは強くなる一方でした。次号へ続きます。

早々



神戸大学大学院サテライト施設「のびやかスペース あーち」

〒657-0832 神戸市灘区岸地通1-1-1 灘区民ホール3階 TEL&FAX 078-805-6090

Email arch@h.kobe-u.ac.jp <http://www2.kobe-u.ac.jp/~zda/arch-prep.html>

開館：火～木・土曜日10：30～16：30 金曜日10：30～20：00

神戸大学大学院人間発達環境学研究所

ヒューマン・コミュニティ創成研究センター

〒657-8501 神戸市灘区鶴甲3-11

TEL 078-803-7970 FAX 078-803-7971